

(1) 政府間交渉

① 日ロ漁業合同委員会交渉

<日ロサケ・マス漁業交渉> ※平成 21 年の合意内容

- 日本 200 海里内
 - ・ 漁獲可能量 2,855トン
 - ・ 漁業協力費 上限4億 2,570 円、下限 3 億 6,400 万円の漁獲実績方式
 - ・ 出漁隻数 81 隻(うち根室船籍 31 隻)

② 日ロ漁業委員会交渉

<日ロ地先沖合漁業交渉> ※平成 22 年の合意内容

- ロシア 200 海里水域における日本漁船の操業
 - ・ 相互入漁
 - 総漁獲割当量 51,945トン
 - 総隻数 546 隻
 - ・ 有償入漁
 - 総漁獲割当量 5,064トン
 - 入漁料 2 億 722 万円
 - 総隻数 45 隻
- 日本 200 海里水域におけるロシア漁船の操業条件等
 - ・ 相互入漁
 - 総漁獲割当量 51,945トン
 - 総隻数 101 隻

③ 北方四島安全操業交渉

<北方四島安全操業交渉> ※平成 22 年の合意内容

- 北方四島周辺水域(ロシア主張 200 海里内における日本漁船の操業)
 - ・ 漁獲量 2,180トン(操業水域A及びBの合計)
 - ・ 漁期
 - すけとうだら刺し網漁業 1/1~3/15
 - ほっけ刺し網漁業 9/16~12/31
 - たこ空釣り漁業 1/1~1/31、10/16~12/31
 - ・ 総隻数 48 隻
 - ・ 資源保護協力金等 4,240 万円
 - 【内 訳】 協力金：2,130 万円
 - 機材供与：2,110 万円

(2) 民間交渉

① 日ロ合同委員会協議

<日ロサケ・マス漁業交渉> ※平成 21 年の合意内容

- ロシア 200 海里内
 - ・ 漁獲割当量 6,880トン
 - ・ 有償入漁料 キロ単価小型 304 円・中型 308.7 円
 - ・ 出漁隻数 31隻(うち根室船籍 20 隻)

② 貝殻島昆布交渉 ※平成 21 年の合意内容

- 貝殻島昆布交渉 — 貝殻島周辺水域 — 昆布 — 出漁許可 249 隻
(6/1~9/30)
- | | | |
|---------------|------------------|-------------------------------|
| ※交渉
北海道水産会 | ロシア主張
200 海里内 | 採取料 85,400 千円
採取量 3,920 トン |
|---------------|------------------|-------------------------------|